

各位

会社名 BBDイニシアティブ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 グループ CEO 稲葉雄一
 (コード番号 5259 東証グロース)
 問合せ先 取締役 グループ CFO 佐藤幸恵
 (TEL 03-5405-8120)

**子会社における特別損失の計上
 及び通期連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ**

当社は、本日開催の取締役会において、子会社であるブルーテック株式会社が保有する SaaS プロダクトのソフトウェア資産の一部について、特別損失を計上することを決議いたしました。

併せて、2022年11月14日に公表いたしました2023年9月期(2022年10月1日～2023年9月30日)の業績予想と本日公表の決算値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 子会社における特別損失の計上について

当社は2023年4月3日付で株式移転の方式により設立され、持株会社体制へ移行後、グループ組織再編の一環として、事業の選択と集中を推進してまいりました。

この度、子会社であるブルーテック株式会社が保有する SaaS プロダクトにおいて、お客様のDXニーズに適した SaaS プロダクトの販売戦略の大幅見直しを決定し、今後新機能に利用の転換が見込まれる旧ソフトウェアでの将来収益の回収スケジュールを保守的に見積り、一部のソフトウェアについて特別損失を114百万円計上することを決議いたしました。

2. 2023年9月期連結業績予想(IFRS)(2022年10月1日～2023年9月30日)と決算値との差異

	売上収益	営業利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
前回発表予想 (A)	百万円 3,834～4,071	百万円 213～249	百万円 —	円 銭 —
実績値(B)	3,570	22	30	5.93
増減額(B-A)	△263～△500	△190～△226	—	—
増減率(%)	△6.9～△12.3	△89.4～△90.9	—	—
(参考) 前期実績 (2022年9月期)	—	—	—	—

(注) 当社は2023年4月3日に単独株式移転により設立されたため、前期実績の記載は行っておりません。
 また、

差異の理由について

2023年9月期は、成長戦略である「事業収益(シェア)拡大」及び「プロダクト・サービスの強化」を推進してまいりましたが、グループ組織再編の一環として、事業の選択と集中を推進し、当第2四半期よ

り、早期営業利益率改善への取り組みとして不採算事業からの撤退を進めたことにより、売上収益は前回予想に届きませんでした。

また、利益面は、上記売上収益が予想より減少したこと及びプロダクト強化の一環として先行投資を進めてきた新 Knowledge Suite リリースに向けた最終調整に伴う当該ソフトウェアの一時的な開発コストが予想より 56 百万円増加したこと、さらに上記 1. で記載したとおり、子会社における一部ソフトウェア資産についての特別損失（固定資産減損損失）の計上により、IFRS 会計におけるその他費用として計上され、営業利益は前回予想よりも減少いたしました。

以 上